

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2009 年 6 月 14 日現在

概況 ワシントン州東部の 6 月 14 日に終る 1 週間の気象は、時に驟雨のある温暖な気象であった。最高気温は各地共 82～85 度Fとなり、EC地区に於いても時々降雨があった。1 週間の降水量はSC地区にて 0.05～0.14 インチ、SE地区（Palouse地方）では 0.05～0.51 インチであった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 6.7 日（前週：6.5 日）であった。Topsoil 並びにSubsoilの土壌水分は前週より減少した。纏った降雨は小麦の生育にとり極めて有効であったが、土壌水分は 5 年平均より悪い状態が続いた。EC地区の冬小麦は出穂を略完了し、全州に於ける冬小麦の 81%が出穂した。昨年より早い進展であった。春小麦は 30%（昨年同期：19%、5 年平均：43%）が出穂した。小麦は特に水分を必要とする時期となった。Walla Walla郡の春小麦の一部には、水分不足によるストレスが現れたが、作柄は平年並みとの報告であった。冬小麦の作柄は前週より“Poor”と“Very poor”の評価が増加した。春小麦の作柄は、適時の驟雨のお蔭で前週より多少評価が上がった。

土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	10	37	52	1
	5-Yr Ave.	2	16	78	4
Subsoil	This week	13	39	47	1
	5-Yr Ave.	6	25	68	1
Irrigation	This week	0	1	98	1
	5-Yr Ave.	2	5	91	2

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Headed	81	52	72	86

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	11	16	26	44	3
Last week	7	12	36	38	7

春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Emerged	100	99	99	100
Headed	30	8	19	43

春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	10	41	46	2
Last week	0	10	43	44	3

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, National Agricultural Statistic Service, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2004,2005,2006,2007 and 2008 Crop year.